

2020 年度 地域における地球温暖化防止活動促進事業

「函館市 地球温暖化防止行動に関する市民アンケート調査」

調査結果

令和 3 年 2 月

北海道地球温暖化防止活動推進センター

1 調査目的

本調査は、函館市における今後の温暖化対策の施策検討に向けた基礎知見として、市民のCO₂排出に関わるライフスタイル特性や市の環境施策に対する意向等を把握することを主目的として行いました。

2 調査概要

(1) 調査主体

本調査は、北海道地球温暖化防止活動推進センター（公益財団法人北海道環境財団）及び函館市が主体となり連携実施したものです。

(2) 調査期間

令和2年（2020年）9月～10月

(3) 調査対象

函館市民 1,000人（住民基本台帳から18歳以上を無作為抽出）

(4) 調査方法

調査票を郵送し、返信用封筒により回収

(5) 調査内容

地球温暖化に対する認識、家庭のエネルギー・燃料の使用状況、家庭の環境行動に対する取り組み、クールチョイスの取り組み意向、今後の地球温暖化対策に対する考え 等

※ 詳細は報告書末尾の調査票を参照

(6) 回答数（回答率）

428人（42.8%）

※ 回答最終受付日：令和2年10月26日

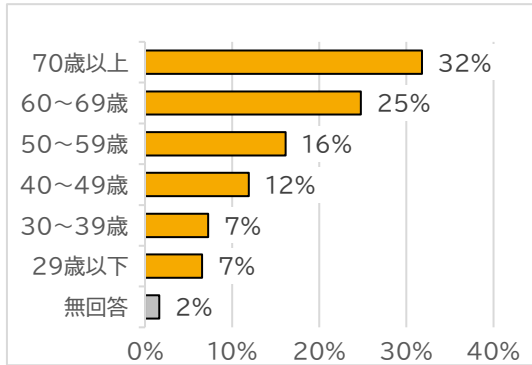
(7) その他

本報告書では、集計結果の数値を小数点以下第1位で四捨五入しています。したがって、構成比の合計が100パーセントにならない場合があります。

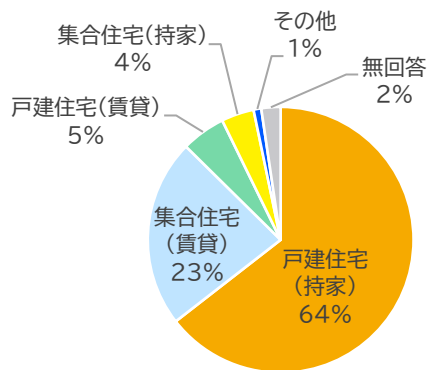
3 調査結果

3-1 回答者の属性

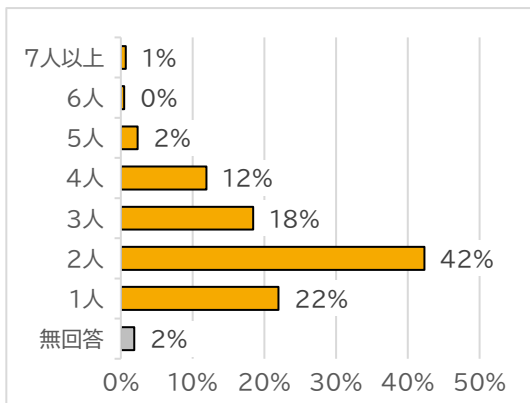
① 年代 (n=428)



② 住居形態 (n=428)



③ 世帯人数 (n=428)



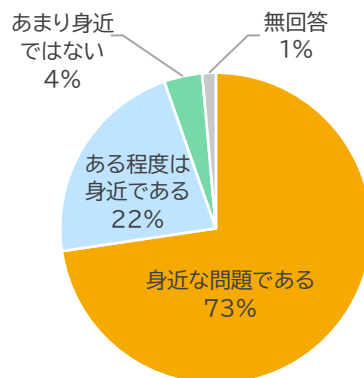
3-2 地球温暖化に対する認識について

① 気候変動の身近さ (n=428)

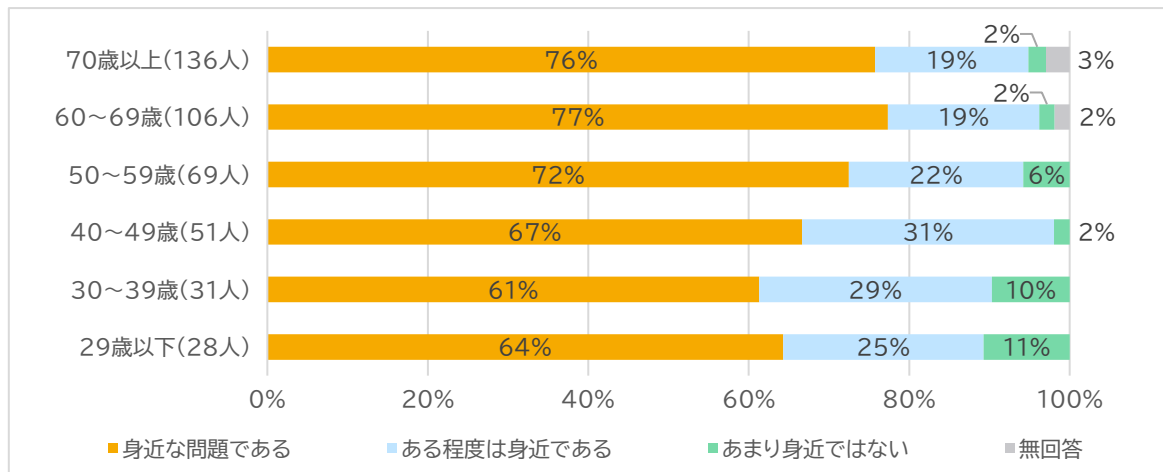
問1 あなたは、「地球温暖化などによる気候変動」を身近な問題だと思っていますか。

「身近な問題である」との回答が 73%を占め、「ある程度は身近である」(22%)を合わせると 95%になりました。

年代別では、身近であるとの回答は高年齢層で特に多い傾向でした。



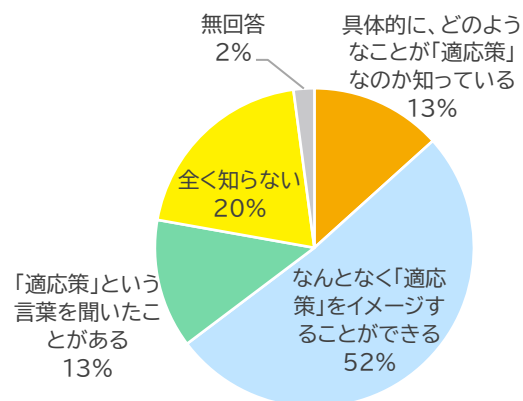
▶ 年代別×気候変動の身近さ



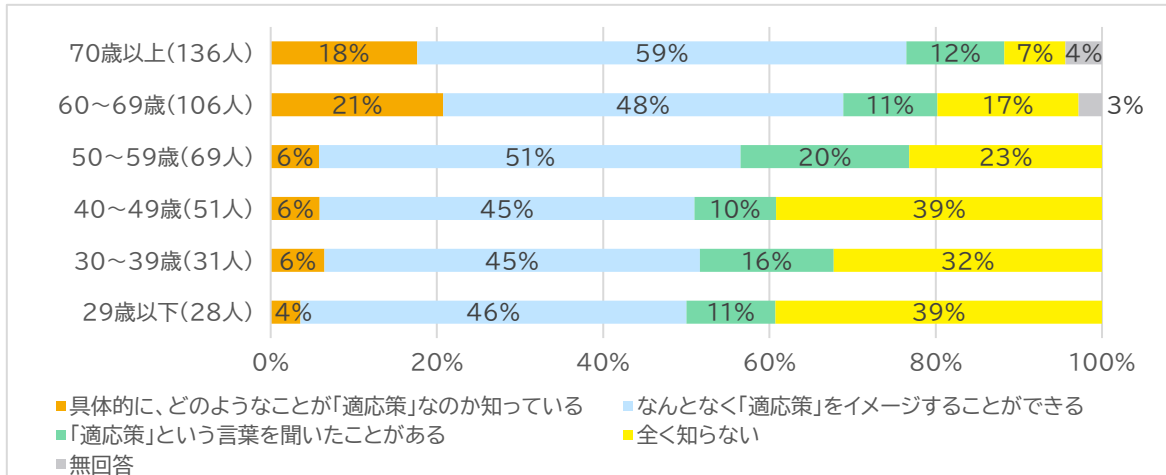
② 「気候変動の影響への適応策」の認知度 (n=428)

問2 あなたは、「気候変動の影響への適応策」について知っていますか。

「具体的に、どのようなことが『適応策』なのか知っている」という回答は 13%でしたが、イメージすることができる、言葉を聞いたことがあるという方までを含めると 8割程度となりました。年代別では、60歳以上の層では認知度が高くなっていました。



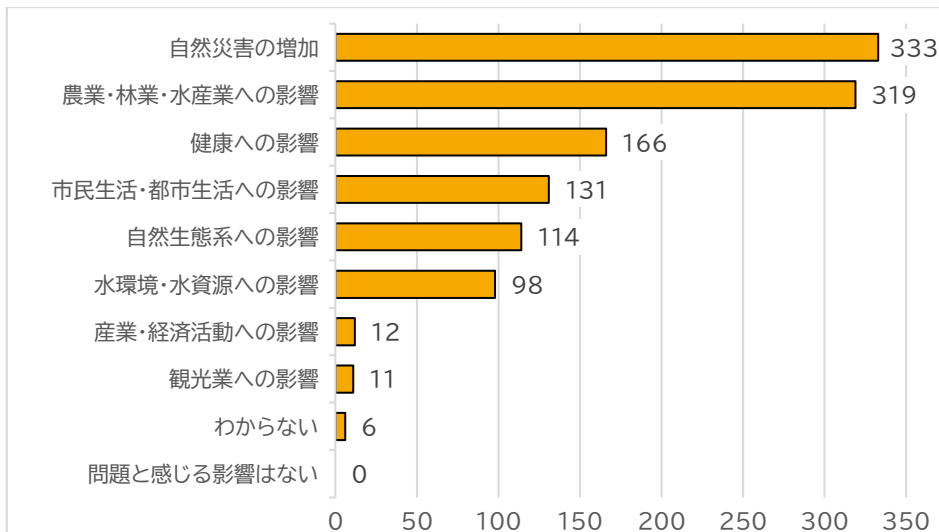
▶ 年代別×「適応策」の認知度



③ 気候変動の影響の重大性 (n=428)

問3 「地球温暖化などによる気候変動」によって、農業、水環境・水資源、自然生態系、経済活動、市民生活など、様々な分野に影響が生じると言われています。あなたは、どのような影響を特に問題と感じますか。(3つまで選択可)

「自然災害の増加」(333件)、「農業・林業・水産業への影響」(319件)が特に多い結果でした。

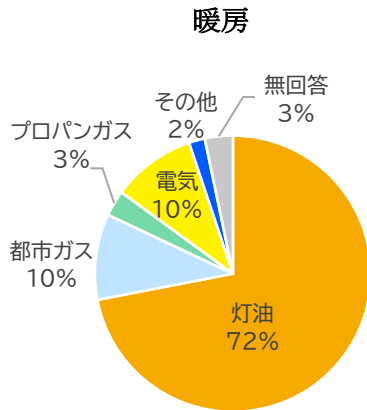


3-3 家庭でのエネルギー・燃料の使用状況について

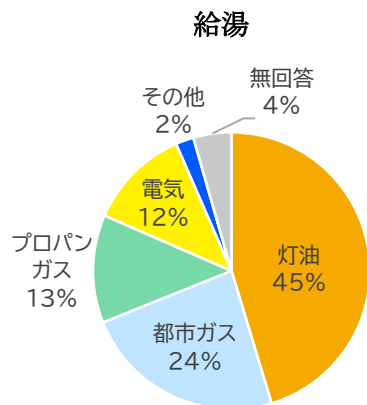
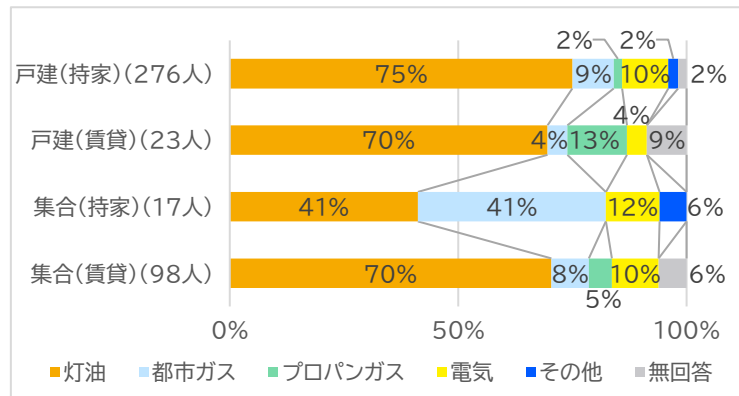
①-1 使用しているエネルギー・燃料の種類 (n=428)

問 4-1 あなたのご家庭では、用途ごとにどのようなエネルギー・燃料を最も多く使っていますか。

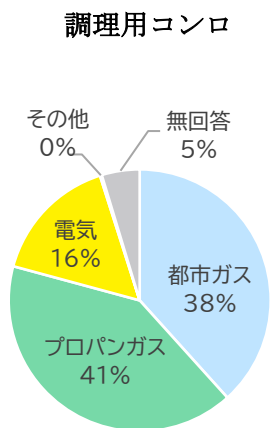
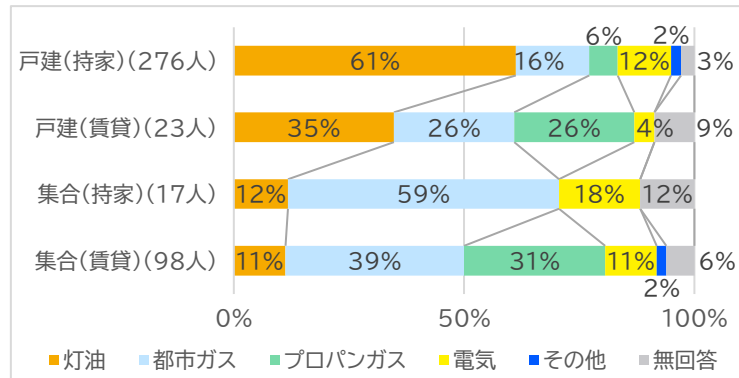
暖房と給湯では灯油が、調理用コンロでは都市ガス・プロパンガスが多く使われていました。住居形態によって傾向が異なりました。



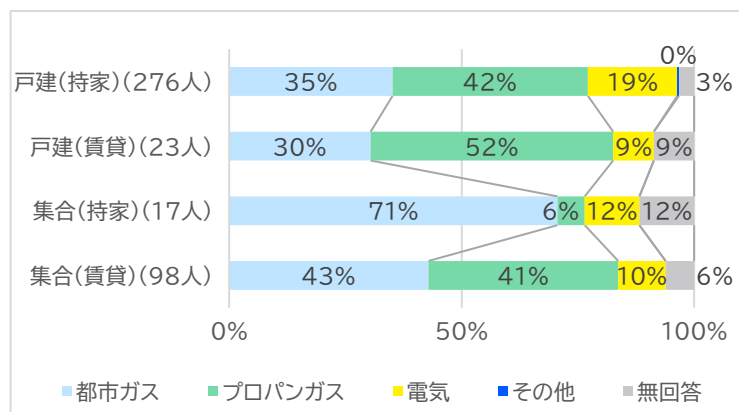
▶ 住居形態別



▶ 住居形態別



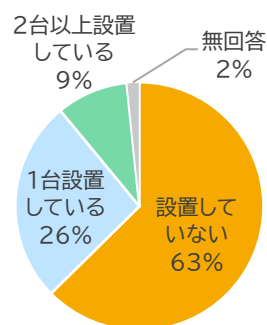
▶ 住居形態別



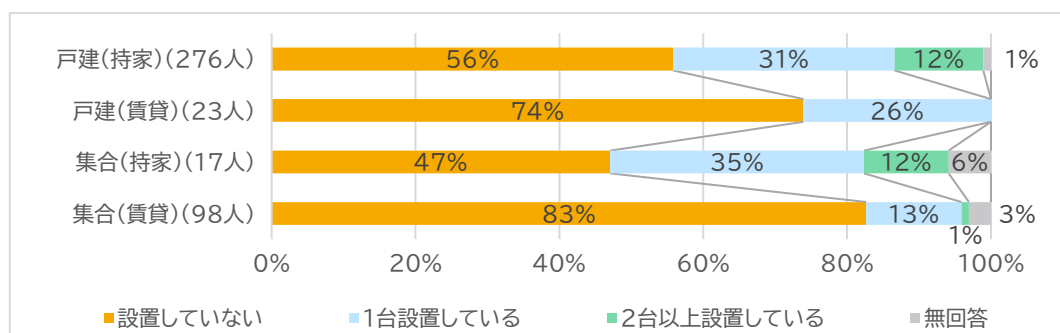
①-2 冷房（エアコン）の設置状況（n=428）

問 4-2 あなたのご家庭では、冷房（エアコン）を設置していますか。

「1台設置」は26%、「2台以上設置」は9%との結果でした。住居形態別で見ると、持家では設置が比較的多い傾向でした。



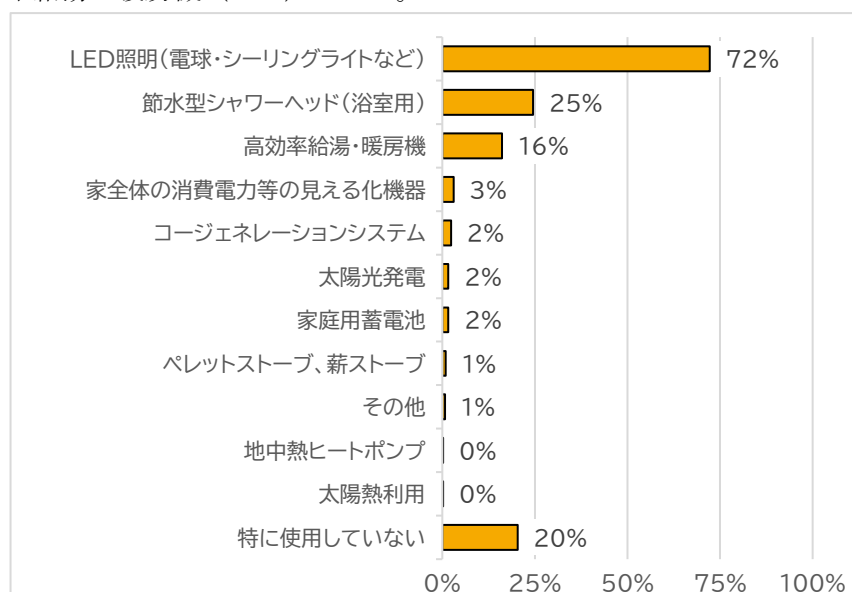
▶ 住居形態別×冷房（エアコン）の設置状況



②-1 省エネ・再エネ機器の使用状況（n=428）

問 5-1 あなたのご家庭では、どのような省エネルギー機器や再生可能エネルギー機器を使用していますか。（該当するもの全て選択）

比較的多く導入されているのはLED照明器具（72%）、節水型シャワーヘッド（25%）、高効率給湯・暖房機（16%）でした。

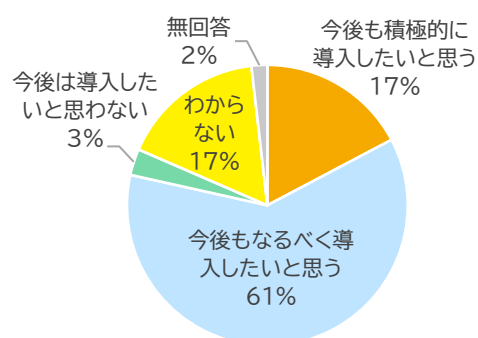


②-2 今後の省エネ・再エネ機器の導入意向

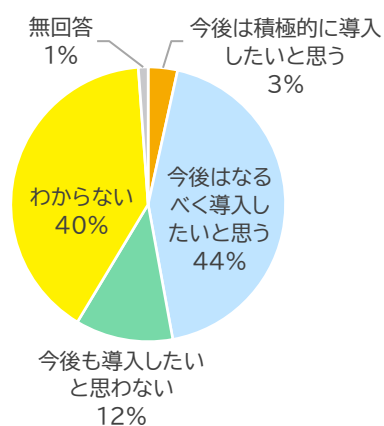
問 5-2 あなたのご家庭では、今後、問 5-1 に記載のような省エネルギー機器や再生可能エネルギー機器を導入したいと思いますか。

すでに使用している人の回答では「積極的に導入したい」が 17%、「なるべく導入したい」が 61%と、今後の導入意向も高い傾向にありました。使用していない人の回答ではそれぞれ 3%、44%でした。

■ 該当機器を使用している (330 人)



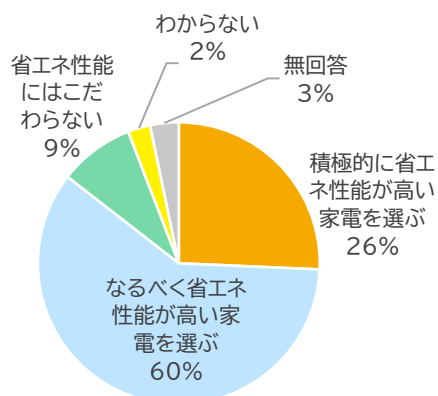
■ 該当機器を使用していない (87 人)



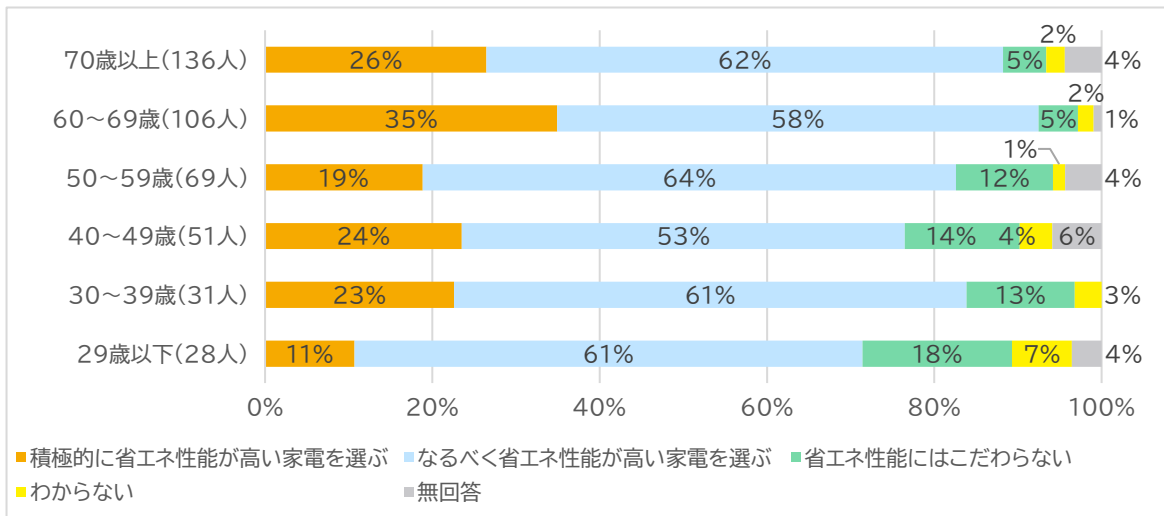
③ 製品選択の際の省エネ性能への配慮 (n=428)

問 6 冷蔵庫、エアコン、テレビ、温水洗浄便座などの家電製品を選ぶ際に、省エネ性能をどの程度考慮していますか。

省エネ性能が高い家電を「積極的に選ぶ」回答は 26%、「なるべく選ぶ」回答は 60%との結果でした。年代別では、考慮する人が多い傾向が特に強いのは 60～69 歳の層でした。



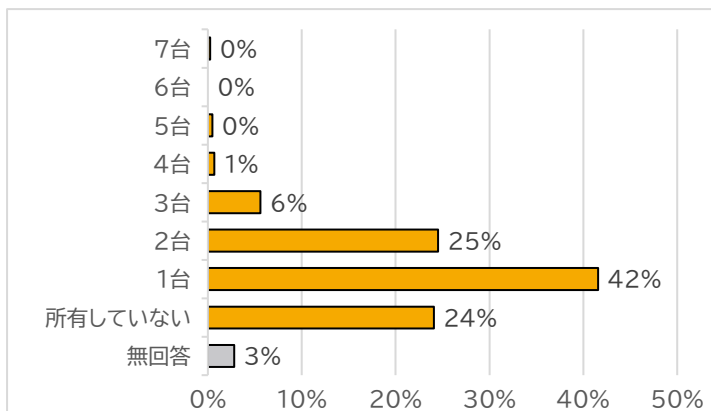
▶ 年代別×製品選択の際の省エネ性能への配慮



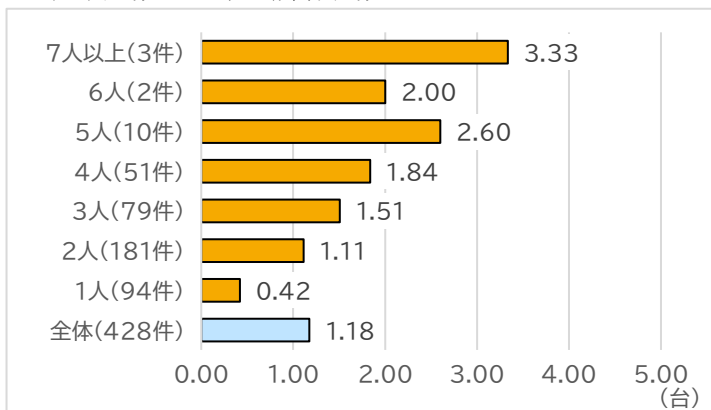
④-1 自動車の所有台数 (n=428)

問7 あなたのご家庭で所有している自動車についてお聞きます。(種類ごとの台数を記入)

家庭の自動車所有台数は、「1台」という回答が最も多く(42%)、「所有していない」との回答は24%でした。1世帯の平均の所有台数は1.18台でした。



▶ 世帯人数別の平均所有台数

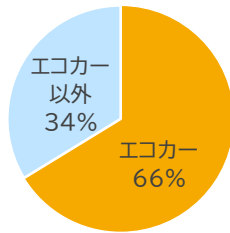


④-2 エコカーの所有状況 問7 (続き)

428人の回答者が所有する自動車の総数は489台で、そのうちの66%がエコカーでした。エコカーの総数(324台)の53%を燃費基準達成車が占め、次いでハイブリッド車(25%)が多くなっていました。

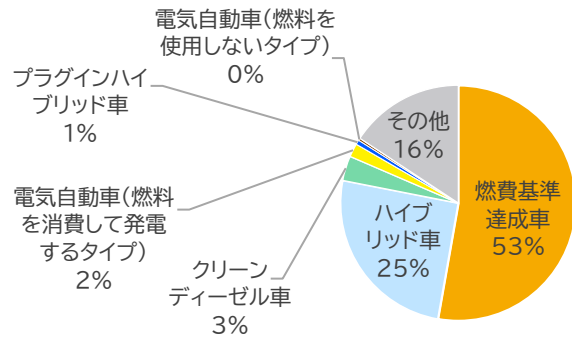
▶エコカーの割合

(n=489 ※自動車の所有総数)



▶エコカーの内訳

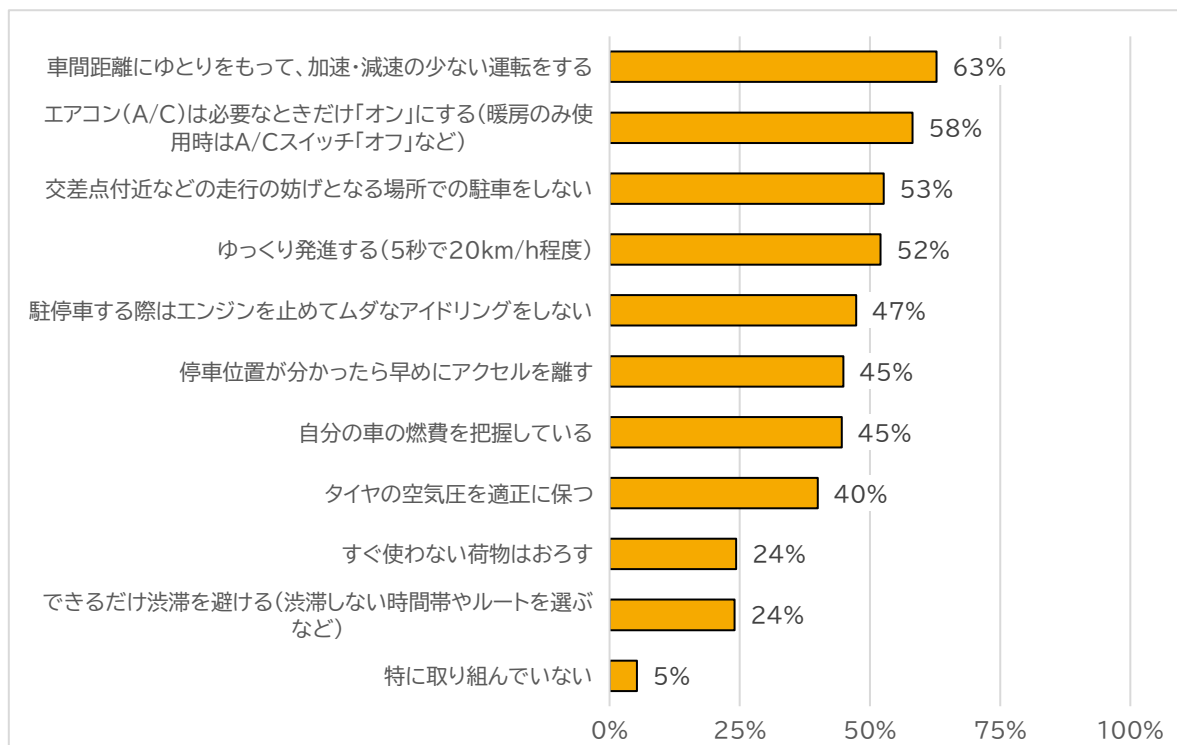
(n=324 ※エコカーの所有総数)



⑤ エコドライブ(燃費の良い運転方法)の実践状況 (n=325)

問8 あなたが自家用車を運転する際に実施しているエコドライブの取り組みはありますか。(自動車所有している方への質問、該当するものを全て選択)

実施率が最も高い項目は「加速・減速の少ない運転」(63%)で、次いで「エアコンは必要な時だけオンにする」(58%)でした。

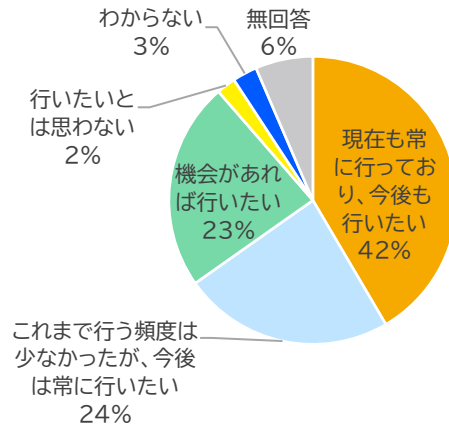


⑥ リーフレット閲覧後のエコドライブ実践意向 (n=325)

問9 同封のリーフレット「エコ&セーフティドライブで北海道を走ろう。」をご覧になって、今後、エコドライブに取り組もうと思いましたか。(自動車を所有している人への質問)

「現在も常に行っており、今後も行いたい」との回答が42%と最も多く、次いで「これまで行う頻度は少なかったが、今後は常に行いたい」(24%)が多い結果でした。

※ リーフレットは報告書末尾を参照

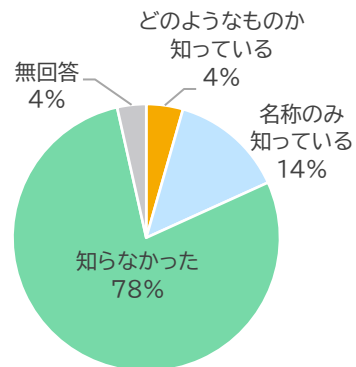


⑦ ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) の認知度 (n=428)

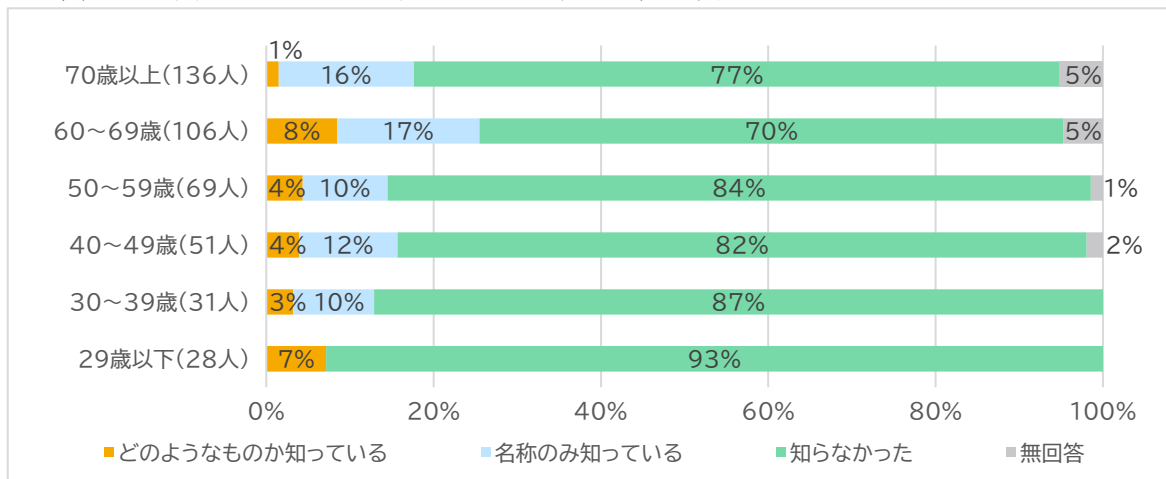
問10 あなたは、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH:ゼッチ) について知っていますか。

「どのようなものか知っている」は4%、「名称のみ知っている」は14%でした。

年代別で見ると、60~69歳の層では比較的認知度が高くなっていました。



▶ 年代別×ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの認知度



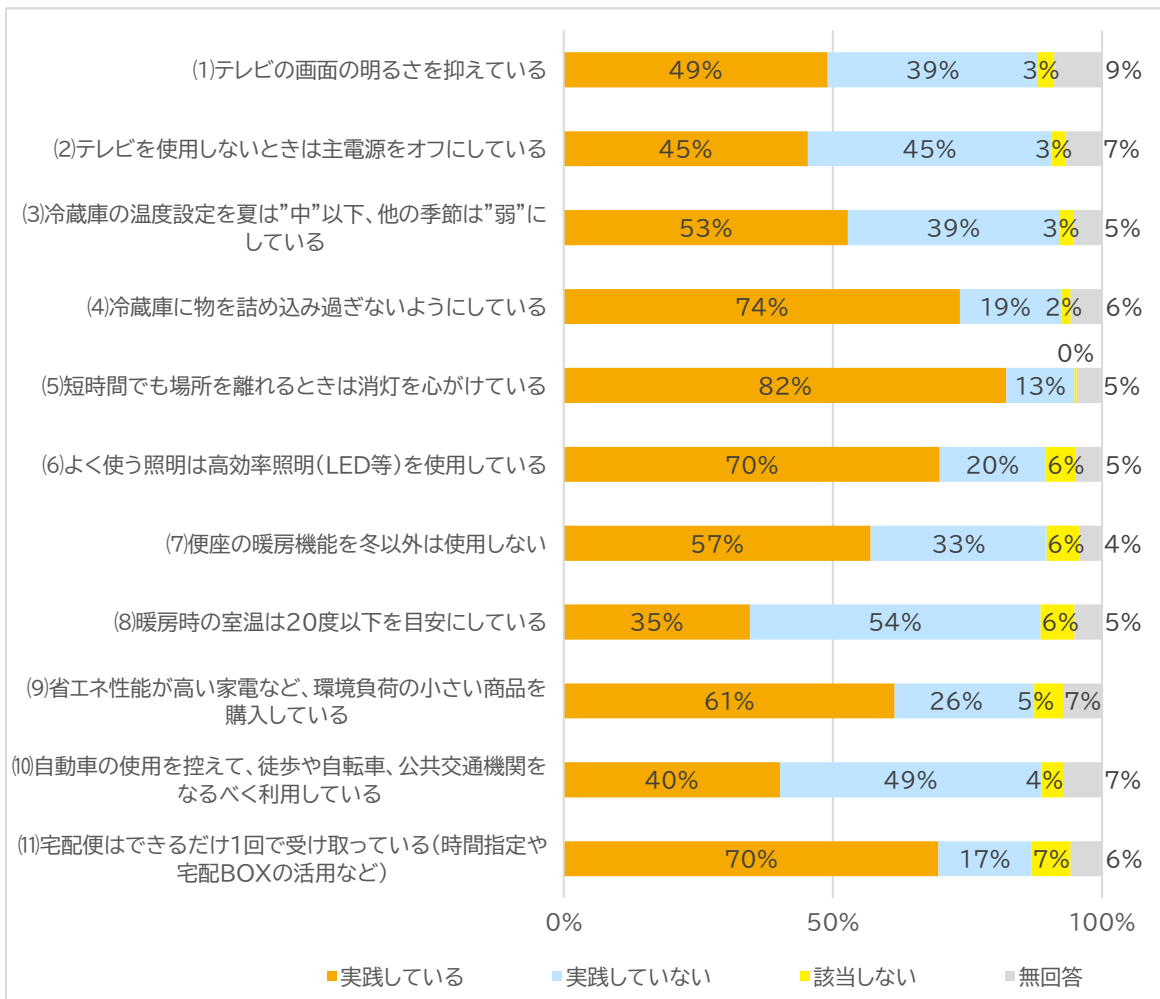
3-4 家庭での環境行動の取り組み

① 省エネ行動実践状況 (n=428)

問 11 省エネにつながる(1)～(11)の行動内容について、実践状況を選んでください。

実践率の高いものは、「(5)短時間でも場所を離れるときは消灯を心がけている」(82%)、「(4)冷蔵庫に物を詰め込み過ぎないようにしている」(74%) などでした。

一方、実践率の低いものは、「(8)暖房時の室温は20度以下を目安にしている」(35%)、「(10)自動車の使用を控えて、徒歩や自転車、公共交通機関をなるべく利用している」(40%) などでした。

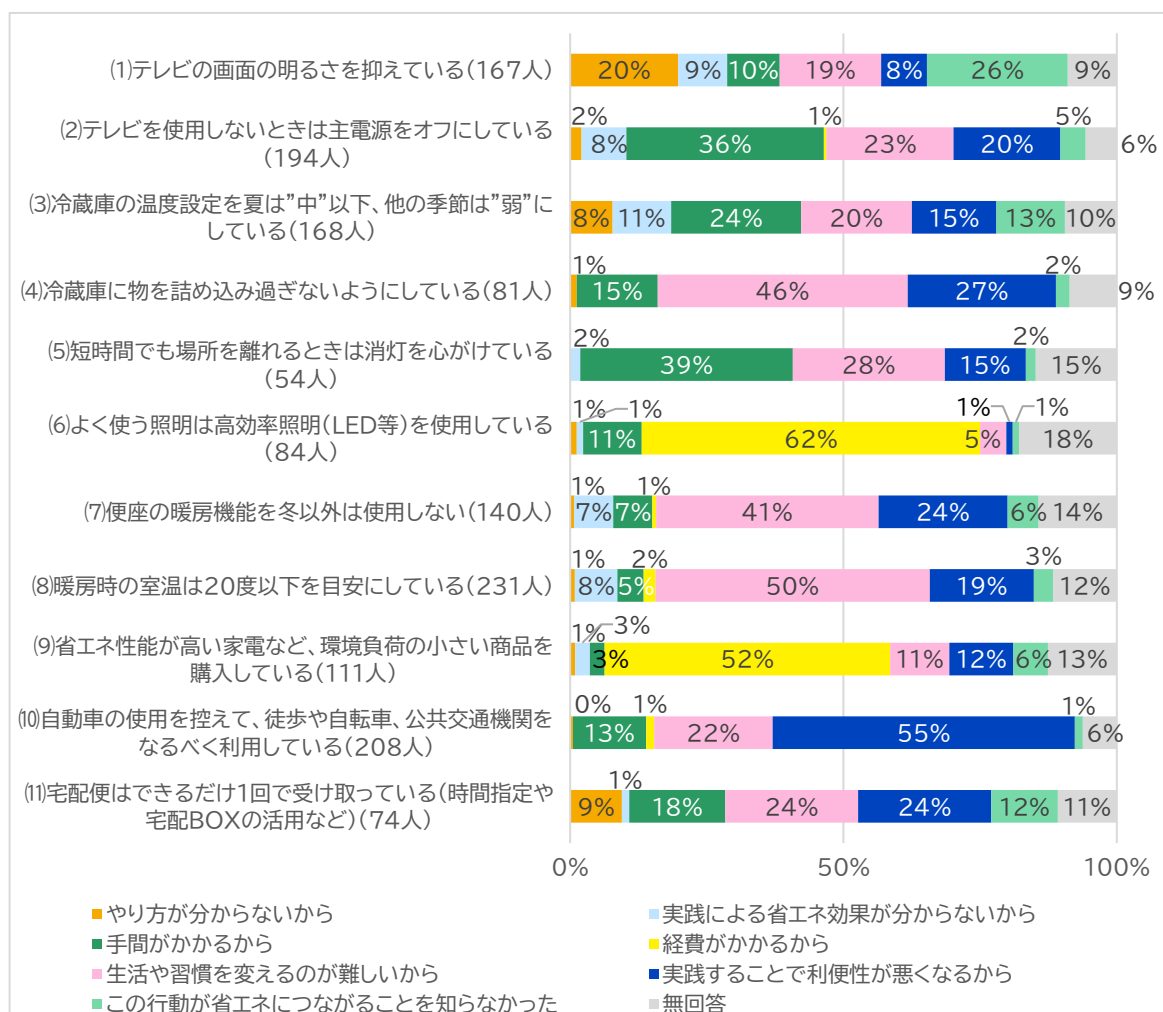


② 各省エネ行動を実践していない理由

問 11 (続き) 「実践していない」を選択した場合、さらに「実践していない理由」について、選択肢の中から最も近いもの1つを選んでください。

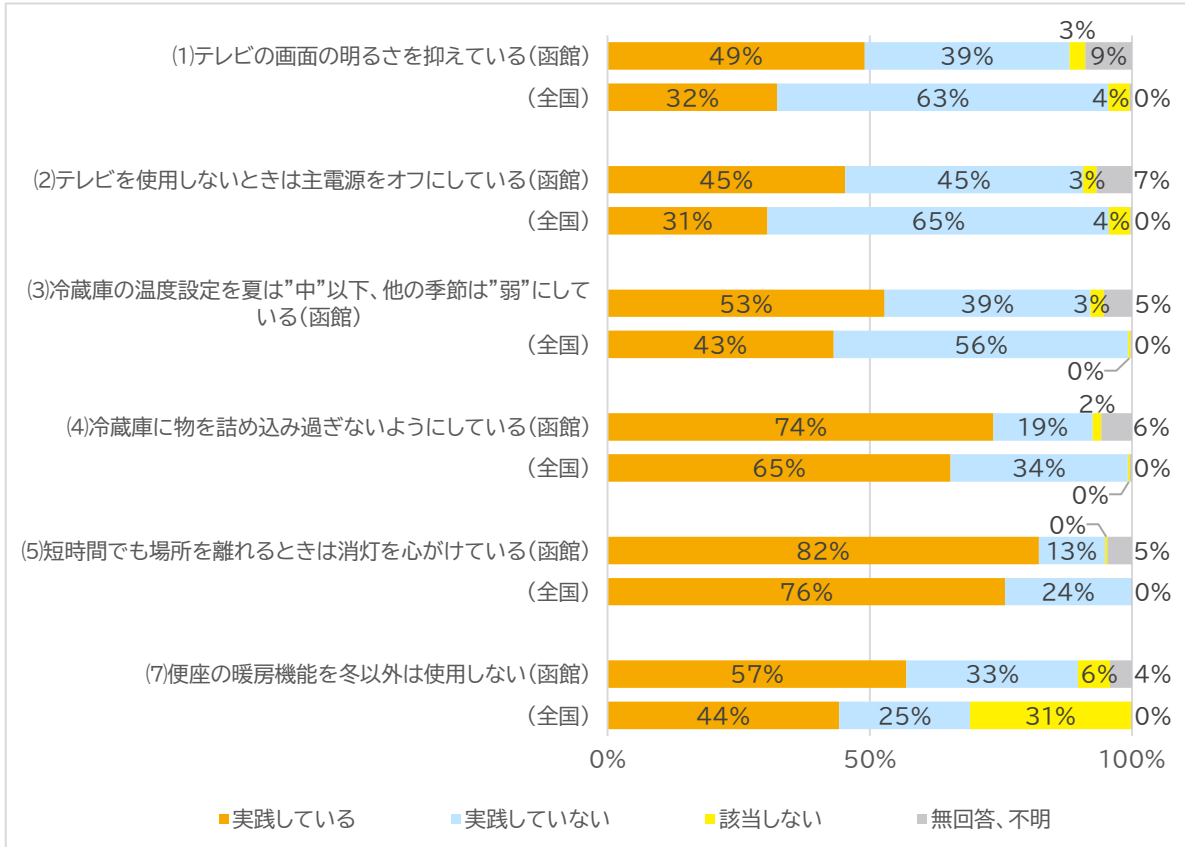
省エネルギー行動を実践していない理由は、全体として「生活や習慣を変えることが難しいから」という回答が多い傾向にあり、例として実践率が35%と最も低かった「(8)暖房時の室温は20度以下を目安にしている」では、50%がこの理由からでした。

同様に「利便性が悪くなるから」という理由も多く、実践率が2番目に低い40%であった「(10)自動車の使用を控えて、徒歩や自転車、公共交通機関をなるべく利用している」では、55%がこの理由からでした。



▶函館市と全国の行動実践状況の比較（集計世帯数：函館市 428／全国 9,660）

「家庭部門の CO₂ 排出実態統計調査」（環境省、2019 年度）による実践率の全国結果（速報値）と比較すると、比較可能な 5 項目の全てにおいて函館市の実践率の方が高くなっています。

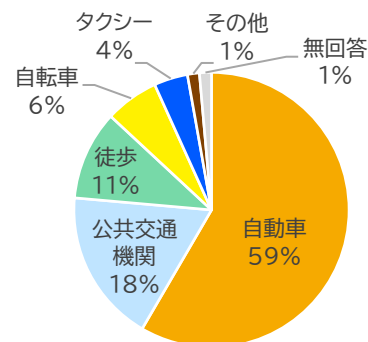


③ 日常生活上の主な移動手段（n=428）

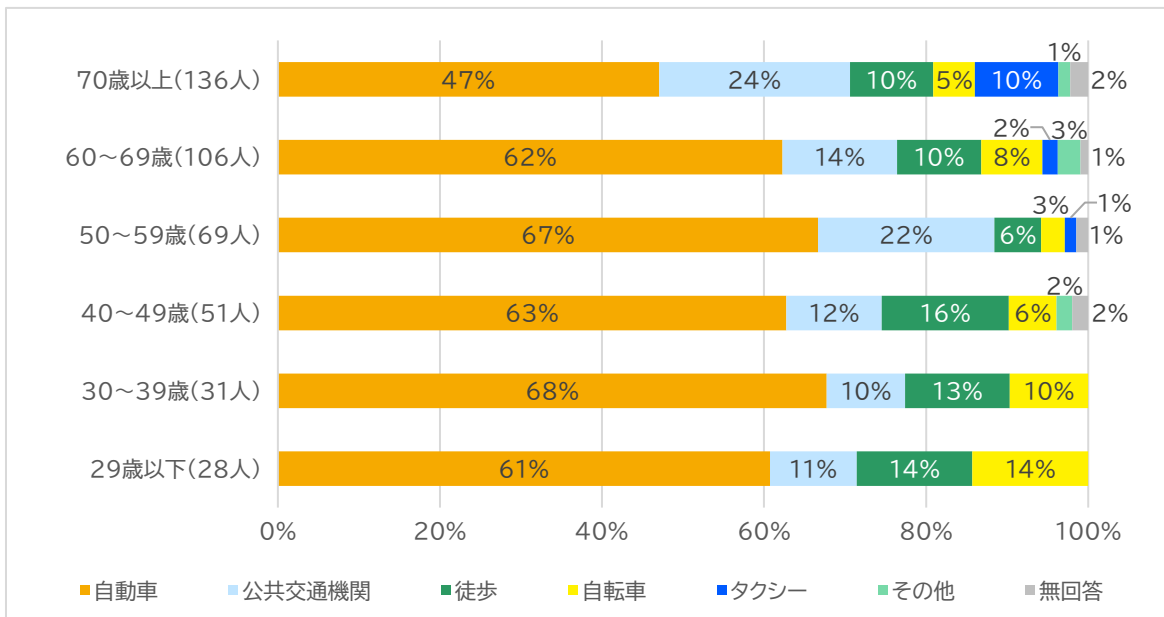
問 12 あなたは、日常生活の主な移動（通勤、通学、通院など）でどのような移動手段を使っていますか。

「自動車」が 59%と最も多く、次いで「公共交通機関」（18%）が多い結果でした。

年代別では、70 歳以上の層では「自動車」の回答が比較的少なくなっていました。



▶ 年代別×日常生活上の主な移動手段



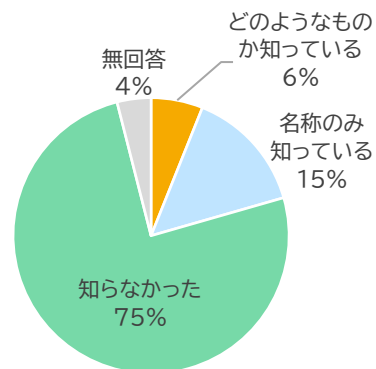
3-5 クールチョイスの取り組み意向等

① 国民運動クールチョイスの認知度 (n=428)

問 13 あなたは、「COOL CHOICE (クールチョイス)」について知っていますか。

国民運動「クールチョイス」について、「どのようなものか知っている」は6%、「名称のみ知っている」は15%でした。

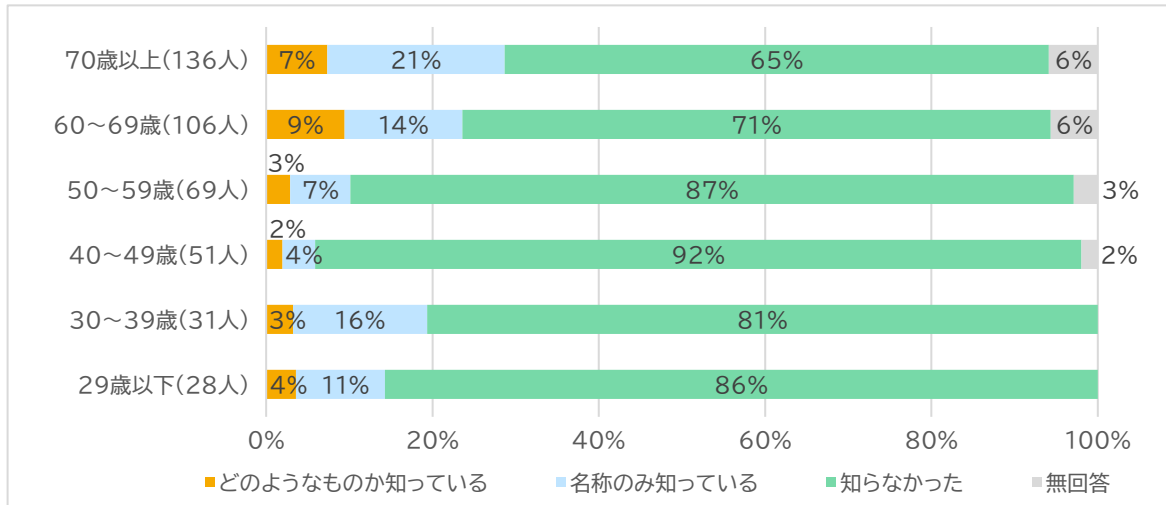
年代別では、高年齢の層で認知度の高い傾向にありました。



▶ 他調査との比較

<p>【全国】 地球温暖化対策に関する世論調査 (2016年度, 内閣府)</p> <p>→ 「内容までよく知っている」 5.7% 「名前は聞いたことがある」 22.4%</p>
--

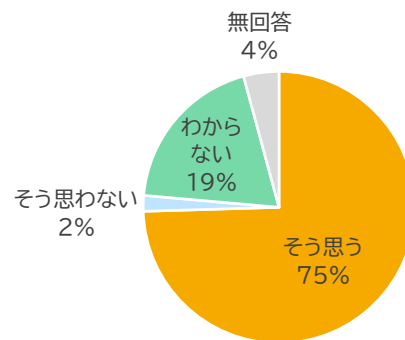
▶ 年代別×クールチョイスの認知度



② 国民運動クールチョイスの取り組み意向 (n=428)

問 14 あなたは、これからの生活の中で、温暖化対策につながる行動や商品・サービスを選択していこうと思いますか？

75%の方が「そう思う」と回答しました。

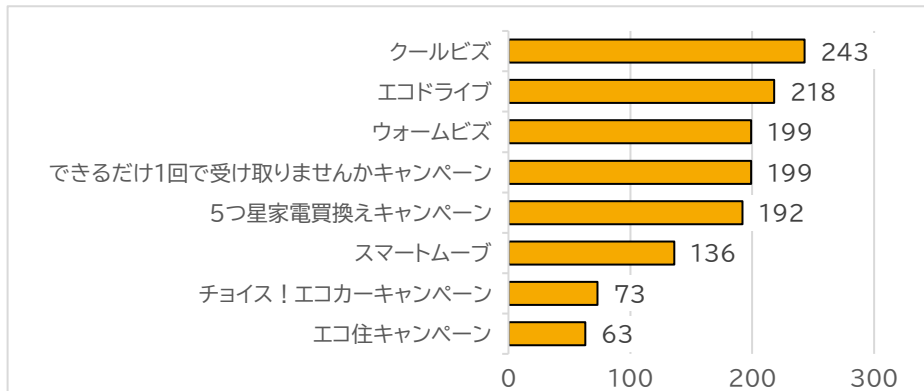


③ 温暖化対策に係る各取り組みへの意向 (n=428)

問 15 政府では、以下の取り組みの呼びかけも行っていますが、あなたが今後取り組もうと思うものはありますか。(該当するもの全てを選択)

特に多い回答は「クールビズ」(243件)、「エコドライブ」(218件)でした。

※各取り組みの内容は本報告書に添付の調査票「問 15」の部分を参照



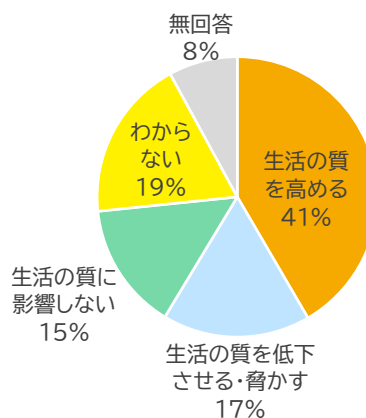
3-6 今後の地球温暖化対策に対する考え

①-1 温暖化対策が生活の質に与える影響 (n=428)

問 16-1 地球温暖化対策が個人の生活の質（衣食住や生活環境、仕事、人間関係などあらゆる側面を含めた満足度）に与える影響について、あなたの考えに近いものはどれですか。

「生活の質を高める」は 41%、「生活の質を低下させる・脅かす」は 17%との結果でした。

年代別に見ると、29 歳以下及び 60 歳以上の層では「生活の質を高める」との回答が特に多い傾向でした。



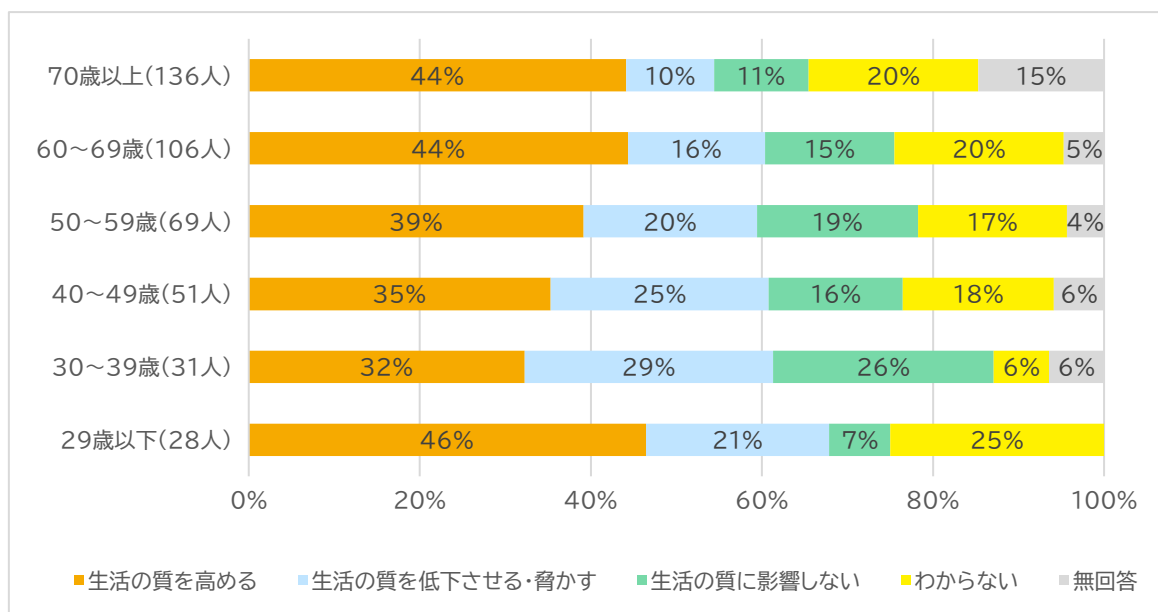
▶ 他調査との比較

世界市民会議「気候変動とエネルギー」における調査（2015 年）
 （データ引用元：日本科学未来館・展示活動報告 vol.11 世界市民会議
 「気候変動とエネルギー」ミニ・パブリックスのつくる市民の声）

→ 【世界全体】「生活の質を高める」67%

→ 【日本】「生活の質を高める」17%

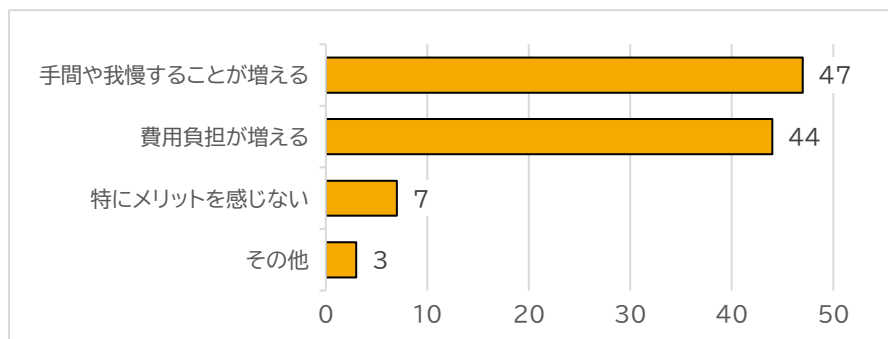
▶ 年代別×温暖化対策が生活の質に与える影響



①-2 「生活の質を低下させる・脅かす」と考える理由 (n=73)

問 16-2 「生活の質を低下させる・脅かす」とお答えになった理由は何ですか。(問 16-1 で「生活の質を低下させる・脅かす」を選んだ方への質問/該当するもの全てを選択)

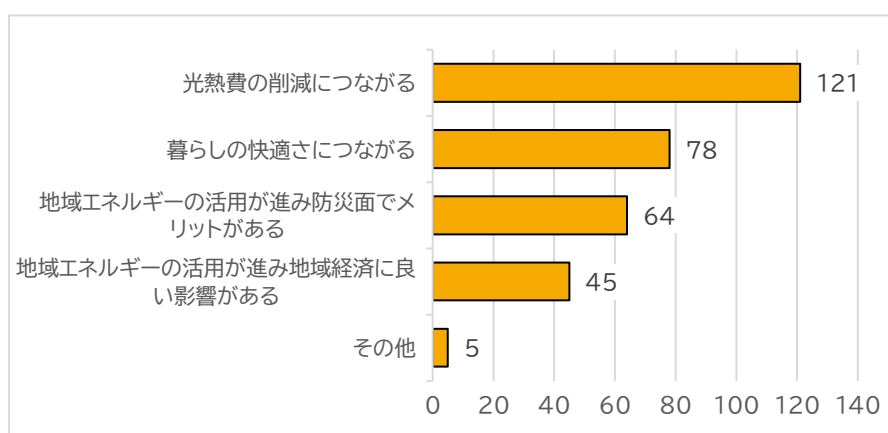
最も多い回答は「手間や我慢が増える」(47件)でした。



①-3 「生活の質を高める」と考える理由 (n=178)

問 16-2 「生活の質を高める」とお答えになった理由は何ですか。(問 4 で「生活の質を高める」を選んだ方への質問/該当するもの全てを選択)

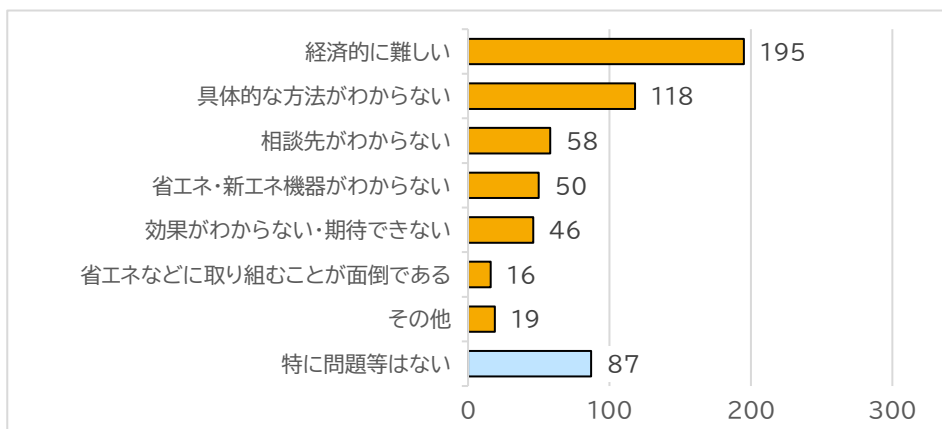
最も多い回答は「光熱費の削減につながる」(121件)でした。



② 温暖化対策の取り組みに当たっての障害や問題 (n=428)

問 17 あなたの日常生活で、地球温暖化対策に取り組む際に、特に問題や障害となることは次のどれですか。(該当するものを3つまで選択)

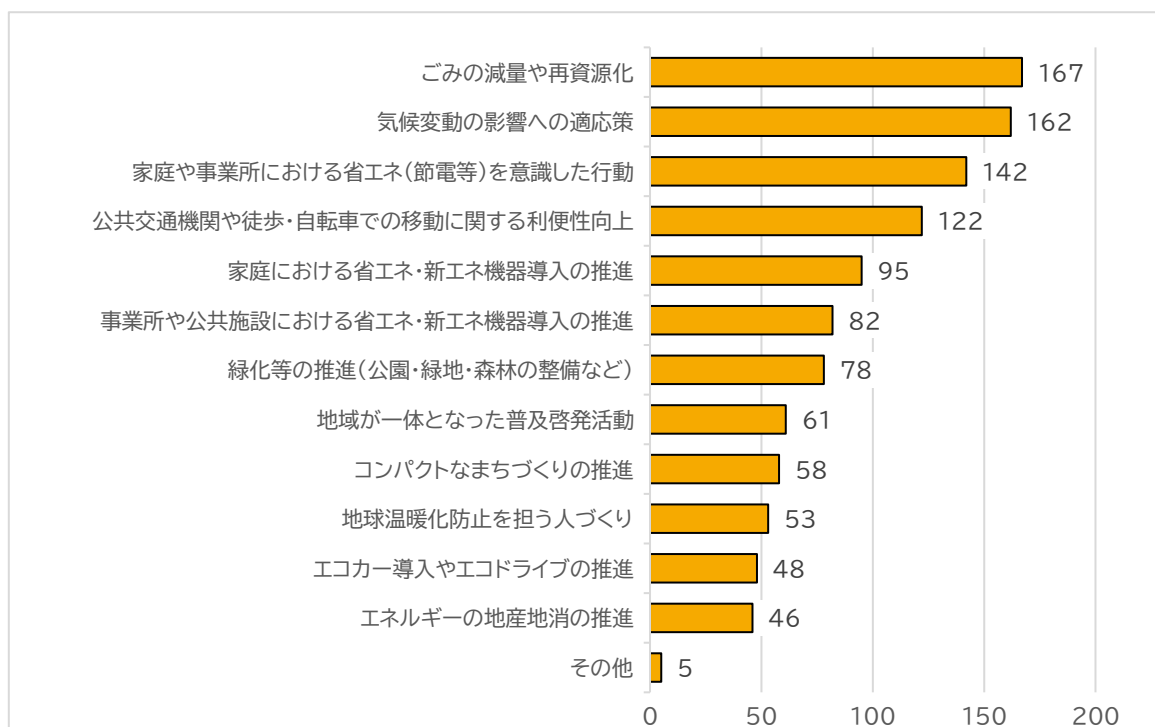
「経済的に難しい」が195件と最も多く、「具体的な方法がわからない」(118件)が続きました。「特に問題等はない」との回答も87件ありました。



③ 今後の温暖化対策の重要度 (n=428)

問 18 あなたは、今後の函館において、どのような地球温暖化対策が特に大切だと思いますか。(該当するものを3つまで選択)

「ごみの減量や再資源化」が167件と最も多く、「気候変動の影響への適応策」(162件)が続きました。



アンケート調査票

調査票

函館市
地球温暖化防止行動に関する
市民アンケート調査

提出期限 10月5日（月）までにご投函ください

※同封の返信用封筒によりご提出ください

1 地球温暖化に対する認識についてお伺いします。

これからの地球温暖化対策は、温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」に取り組むことはもちろん、現在生じている、また将来予測される気候変動による被害の回避・軽減を図る「適応策」にも取り組むことが重要とされています。

そこで、皆さまが、地球温暖化についてどのような認識をお持ちなのかをお伺いします。

問1

あなたは、「地球温暖化などによる気候変動」を身近な問題だと思っ
ていますか。(該当するもの1つに○)

- 1 身近な問題である
- 2 ある程度は身近である
- 3 あまり身近ではない
- 4 自分には無関係である

問2

あなたは、「気候変動の影響への適応策」について知っていますか。
(該当するもの1つに○)

- 1 具体的に、どのようなことが「適応策」なのか知っている
- 2 何となく「適応策」をイメージすることができる
- 3 「適応策」という言葉を聞いたことがある
- 4 全く知らない

下記の気候変動の影響と「適応策」の例をご覧の上、問3にお答えください。

気候変動の影響と「適応策」の例 出典：気候変動適応情報プラットフォーム	
<p>農林水産業</p> <p>現状・将来予測</p> <p>品質低下 収量低下</p> <p>コメ（白未熟粒） リンゴ（日焼け）</p> <p>その他にも様々な農産物に影響が現れています。</p> <p>考えられる適応策</p> <p>高温耐性品種への変更 作付け時期の調整</p> <p>品質低下防止のための日よけ設置</p>	<p>水環境・水資源</p> <p>現状・将来予測</p> <p>渇水 水質悪化</p> <p>考えられる適応策</p> <p>節水・雨水利用などの工夫</p> <p>ダム湖 水の循環装置などを使用した水質改善</p>
<p>自然生態系</p> <p>現状・将来予測</p> <p>希少な動物絶滅の可能性</p> <p>サンゴ（白化現象）</p> <p>考えられる適応策</p> <p>森林のモニタリング、野生動物の個体群管理</p>	<p>自然災害・沿岸域</p> <p>現状・将来予測</p> <p>土砂災害 浸水被害</p> <p>考えられる適応策</p> <p>ハザードマップ（洪水被害予測地図）の確認、避難経路の確認</p> <p>治水安全度の向上のためのハード整備</p> <p>雨水貯留槽など</p>
<p>健康</p> <p>現状・将来予測</p> <p>熱中症</p> <p>ヒトスジシマカが媒介するデング熱</p> <p>考えられる適応策</p> <p>こまめな水分補給 エアコンの適切な使用</p> <p>水たまりを作らない工夫</p> <p>ヒトスジシマカへの注意</p>	<p>産業・経済活動</p> <p>現状・将来予測</p> <p>生産設備などへの影響</p> <p>レジャー・観光などへの影響</p> <p>考えられる適応策</p> <p>事業継続計画（BCP）の策定</p> <p>災害時多言語支援</p>

問3

「地球温暖化などによる気候変動」によって、農業、水環境・水資源、自然生態系、経済活動、市民生活など、様々な分野に影響が生じると言われています。あなたは、どのような影響を特に問題と感じますか。

（該当するもの3つまで○）

- 1 農業・林業・水産業への影響（農作物や畜産物の収量や品質の変化、植生変化に伴う人工林施業への影響、ブリ、スルメイカの分布・回遊域の変化等）
- 2 水環境・水資源への影響（川の水質の悪化や飲み水への影響等）
- 3 自然生態系への影響（野生動植物の生息地の減少・変化等）
- 4 自然災害の増加（豪雨による洪水、土砂崩れの発生、台風の強大化等）
- 5 健康への影響（熱中症の増加、感染症媒介生物の分布拡大等）
- 6 産業・経済活動への影響（工場や生産設備への被害等）
- 7 市民生活・都市生活への影響（豪雨による停電や交通マヒ等）
- 8 観光業への影響（豪雨などの極端な気象現象による大規模イベントの中止等）
- 9 問題と感じる影響はない
- 10 わからない

2 あなたのご家庭のエネルギー・燃料の使用状況についてお伺いします。

問4-1

あなたのご家庭では、用途ごとにどのようなエネルギー・燃料を最も多く使っていますか。(該当するもの1つに○)

暖房	1 電気	2 都市ガス	3 プロパンガス	4 灯油	5 その他 ()
給湯	1 電気	2 都市ガス	3 プロパンガス	4 灯油	5 その他 ()
調理用コンロ	1 電気	2 都市ガス	3 プロパンガス	4 その他 ()	

問4-2

あなたのご家庭では、冷房（エアコン）を設置していますか。
(該当するもの1つに○)

- 1 1台設置している 2 2台以上設置している 3 設置していない

問5-1

あなたのご家庭では、どのような省エネルギー機器や再生可能エネルギー機器^{*1}を使用していますか。(該当するもの全てに○)

- 1 LED照明（電球・シーリングライトなど）
- 2 節水型シャワーヘッド（浴室用）
- 3 コージェネレーションシステム^{*2}（エネファーム、コレモ）
- 4 高効率給湯・暖房機（エコキュート、エコジョーズ、エコフィールなど）
- 5 ペレットストーブ、薪ストーブ
- 6 家全体の消費電力等の見える化機器、HEMS^{*3}など
- 7 太陽光発電
- 8 太陽熱利用^{*4}
- 9 地中熱ヒートポンプ^{*5}
- 10 家庭用蓄電池
- 11 その他 ()
- 12 特に使用していない

※1 再生可能エネルギー機器：太陽光や風力など、永続的に利用できるエネルギーを活用した機器の総称。

※2 コージェネレーションシステム：都市ガス・LPガスを燃料として、電気と給湯・暖房用の熱を一緒に作るシステム。

※3 HEMS：Home Energy Management Systemの略。家庭で使うエネルギーを節約するための管理システム。

※4 太陽熱利用：太陽熱集熱器で太陽の熱エネルギーを集め、水や空気を暖めて給湯・暖房に使用するシステム。

※5 地中熱ヒートポンプ：地中の冷温熱を利用した給湯・暖房システム。

問5-2

あなたのご家庭では、今後、問5-1に記載のような省エネルギー機器や再生可能エネルギー機器を導入したいと思いますか。(該当するもの1つに○)

問5-1で該当機器を使用している場合

- 1 今後は積極的に導入したいと思う
- 2 今後はなるべく導入したいと思う
- 3 今後は導入したいと思わない
- 4 わからない

問5-1で該当機器を使用していない場合

- 1 今後は積極的に導入したいと思う
- 2 今後はなるべく導入したいと思う
- 3 今後は導入したいと思わない
- 4 わからない

問6

冷蔵庫、エアコン、テレビ、温水洗浄便座などの家電製品を選ぶ際に、省エネ性能をどの程度考慮していますか。(該当するもの1つに○)

- 1 積極的に省エネ性能が高い家電を選ぶ
- 2 なるべく省エネ性能が高い家電を選ぶ
- 3 省エネ性能にはこだわらない
- 4 わからない

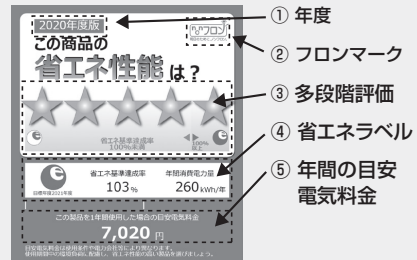
コラム 省エネルギーラベリング制度

省エネルギーラベリング制度は、省エネ性能の高い製品の積極的な選択を促すための制度で、小売店では冷蔵庫、エアコン、テレビ、温水洗浄便座などの省エネ基準達成率を★の数で表したラベルを表示しています。

星の数が多いほど省エネ性能が高く、環境省では、5つ星の家電を推奨しています。

皆さんも家電製品を選ぶ際に、このような表示をご覧になり、電気料金の目安などを比較してみませんか。

※統一省エネルギーラベル



問7

あなたのご家庭で所有している自動車についてお聞きます。(それぞれ該当するものに○および台数)

- ① 所有台数
- 1 所有している _____ () 台
 - 2 所有していない …………… 問10へ

- ② ①で所有している台数の内「エコカー」の台数
- 1 電気自動車（燃料を使用しないタイプ） _____ () 台
 - 2 電気自動車（燃料を消費して発電するタイプ） _____ () 台
 - 3 燃料電池自動車・水素自動車 _____ () 台
 - 4 プラグインハイブリッド車 _____ () 台
 - 5 ハイブリッド車（発進時などの一部のみ補助するタイプを含む） _____ () 台
 - 6 クリーンディーゼル車 _____ () 台
 - 7 上記以外の低燃費車※ _____ () 台
 - 8 その他 (_____) _____ () 台



低燃費車ステッカー例

※低燃費車とは、ガソリン車やディーゼル車などでも燃費基準（トップランナー基準）を早期達成している自動車で、燃費基準達成自動車には、左図のようなステッカーが車体に貼付されています。

問 8

あなたが自家用車を運転する際に実施しているエコドライブの取り組みはありますか。(該当するもの全てに○)

- 1 ゆっくり発進する (5秒で20km/h程度)
- 2 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転をする
- 3 停車位置が分かたら早めにアクセルを離す
- 4 駐停車する際はエンジンを止めてムダなアイドリングをしない
- 5 自分の車の燃費を把握している
- 6 エアコン (A/C) は必要なときだけ「オン」にする (暖房のみ使用時はA/Cスイッチ「オフ」など)
- 7 できるだけ渋滞を避ける (渋滞しない時間帯やルートを選ぶなど)
- 8 タイヤの空気圧を適正に保つ
- 9 すぐ使わない荷物はおろす
- 10 交差点付近などの走行の妨げとなる場所での駐車をしない
- 11 特に取り組んでいない

問 9

同封のリーフレット「エコ&セーフティドライブで北海道を走ろう。」をご覧ください。リーフレットをお読みになって、今後、エコドライブに取り組もうと思いませんか。(該当するもの1つに○)

- 1 現在も常に行っており、今後も行いたい
- 2 これまで行う頻度は少なかったが、今後は常に行いたい
- 3 機会があれば行いたい
- 4 行いたいとは思わない
- 5 わからない



問 10

あなたは、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH: ゼッチ)*について知っていますか。(該当するもの1つに○)

- 1 どのようなものか知っている 2 名称のみ知っている 3 知らなかった

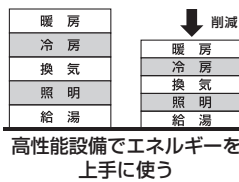
※ ZEH (ゼッチ) の概要

住まいの断熱性能と省エネ性能を高め、加えて太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、年間の消費エネルギー量の収支を実質ゼロにする住宅を「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH: ゼッチ)」といいます。

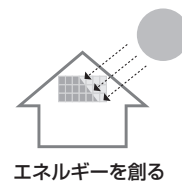
夏は涼しく、冬は暖かい住宅



+



+



参考: 環境省 HP

3 あなたのご家庭の環境行動に対する取り組みについてお伺いします。

問 11

省エネにつながる①～⑪の行動内容について、「実践している」、「実践していない」のいずれかに○をつけてください。また、「実践していない」を選択した場合、さらに「実践していない理由」について、選択肢の中から最も近いもの1つを選び○をつけてください。

「実践していない理由」
選択肢の説明

やり方 …………… やり方が分からないから
 効果 …………… 実践による省エネ効果が分からないから
 手間 …………… 手間がかかるから
 経費 …………… 経費がかかるから
 習慣 …………… 生活や習慣を変えるのが難しいから
 利便性 …………… 実践することで利便性が悪くなるから
 知らなかった …… この行動が省エネにつながることを知らなかった
 非該当 …………… 該当しない（対象となる製品をそもそも使っていないなど）

		実践している	実践していない	実践していない場合は理由を1つ選択							
				やり方	効果	手間	経費	習慣	利便性	知らなかった	非該当
テレビ	① テレビの画面の明るさを抑えている										
	② テレビを使用しないときは主電源をオフにしている										
冷蔵庫	③ 冷蔵庫の温度設定を夏は“中”以下、他の季節は“弱”にしている										
	④ 冷蔵庫に物を詰め込み過ぎないようにしている										
照明	⑤ 短時間でも場所を離れるときは消灯を心がけている										
	⑥ よく使う照明は高効率照明（LED等）を使用している										
トイレ	⑦ 便座の暖房機能を冬以外は使用しない										
暖房	⑧ 暖房時の室温は20度以下を目安にしている										
商品選択	⑨ 省エネ性能が高い家電など、環境負荷の小さい商品を購入している										
移動	⑩ 自動車の使用を控えて、徒歩や自転車、公共交通機関をなるべく利用している										
配達	⑪ 宅配便はできるだけ1回で受け取っている（時間指定や宅配BOXの活用など）										

4 「COOL CHOICE(クールチョイス)」についてお伺いします。

問 13

あなたは、「COOL CHOICE(クールチョイス)」*について知っていますか。(該当するもの1つに○)

- 1 どのようなものか知っている
- 2 名称のみ知っている
- 3 知らなかった

※COOL CHOICE(クールチョイス)の概要

政府では、生活の中で地球温暖化対策につながる行動や商品・サービスを選択する「COOL CHOICE(クールチョイス=賢い選択)」の取り組みを呼びかけています。詳細は同封のチラシをご覧ください。



問 14

あなたは、これからの生活の中で、地球温暖化対策につながる行動や商品・サービスなどを選択していこうと思いませんか。(該当するもの1つに○)

- 1 そう思う (=COOL CHOICEに賛同する)
- 2 そう思わない 問 16 へ
- 3 わからない 問 16 へ

問 15

政府では、以下の取り組みの呼びかけも行っていますが、あなたが今後取り組みうと思うものはありますか。(該当するもの全てに✓マーク)

<p>クールビズ COOLBIZ クールビズ</p> <p>夏季の冷房時の室温を 28℃(目安) に。涼しいファッションで、快適で省エネに過ごすライフスタイル。</p>	<p>ウォームビズ WARMBIZ ウォームビズ</p> <p>冬季の暖房時の室温を 20℃(目安) に。首・手首・足首の「3つの首」をあたため、省エネに過ごすライフスタイル。</p>	<p>スマートムーブ smart move</p> <p>徒歩や自転車、公共交通機関を利用し、「移動」を「エコ」に。健康で快適な新しい移動のスタイルにチャレンジ!</p>	<p>エコドライブ ECO DRIVE</p> <p>アクセル操作一つで、お財布にも環境にも優しく、安全運転にもなる。すぐに実践できる、それがエコドライブ。</p>
<p>COOL CHOICE 5つ星家電買換えキャンペーン</p> <p>賢い選択 ★★★★★ 省エネ家電</p> <p>統一省エネルギーラベルの星の数が多い家電への買換えやLED照明への買換え・交換。</p>	<p>COOL CHOICE エコ住キャンペーン</p> <p>断熱材・省エネ住宅への買換えや、断熱や水回りの省エネリフォーム。</p>	<p>COOL CHOICE できるだけ1回で受け取らせませんかキャンペーン</p> <p>CO₂排出量の増加を招く宅配便の再配達を防ぐため、できるだけ1回での荷物の受け取り。</p>	<p>COOL CHOICE チョイス!エコカーキャンペーン</p> <p>買っておトク! 乗っておトク! 使って「地球」にやさしいエコカーに買換え。</p>

5 今後の地球温暖化対策についてお伺いします。

地球温暖化対策が個人の生活の質（衣食住や生活環境、仕事、人間関係などあらゆる側面を含めた満足度）に与える影響について、あなたの考えに近いものはどれですか。（該当するもの1つに○）

問 16-1

- 1 生活の質を低下させる・脅かす
- 2 生活の質を高める
- 3 生活の質に影響しない …………… 問 17へ
- 4 わからない …………… 問 17へ

問 16-1 で「1 生活の質を低下させる・脅かす」又は「2 生活の質を高める」とお答えになった理由はどれですか。（該当するもの全てに○）

問 16-2

問 16-1 で「1 生活の質を低下させる・脅かす」を選んだ場合

- 1 手間や我慢が増える
- 2 費用負担が増える
- 3 特にメリットを感じない
- 4 その他（ ）

問 16-1 で「2 生活の質を高める」を選んだ場合

- 1 暮らしの快適さにつながる
- 2 光熱費の削減につながる
- 3 地域エネルギーの活用が進み防災面でメリットがある
- 4 地域エネルギーの活用が進み地域経済に良い影響がある
- 5 その他（ ）

問 17

あなたの日常生活で、地球温暖化対策に取り組む際に、特に問題や障害となることは次のどれですか。（該当するものに3つまで○）

- 1 具体的な方法がわからない
- 2 相談先がわからない
- 3 省エネ・新エネ機器がわからない
- 4 経済的に難しい
- 5 効果がわからない・期待できない
- 6 省エネなどに取り組むことが面倒である
- 7 特に問題等はない
- 8 その他（ ）

問 18

あなたは、今後の函館において、どのような地球温暖化対策が特に大切だと思いますか。(該当するもの上位3つまで○)

- 1 家庭における省エネ・新エネ機器導入の推進
- 2 事業所や公共施設における省エネ・新エネ機器導入の推進
- 3 エコカー導入やエコドライブの推進
- 4 家庭や事業所における省エネ（節電等）を意識した行動
- 5 地域が一体となった普及啓発活動
- 6 エネルギーの地産地消※の推進
- 7 コンパクトなまちづくりの推進
(市街地の拡大抑制や中心市街地の活性化など)
- 8 公共交通機関や徒歩・自転車での移動に関する利便性向上
- 9 ごみの減量や再資源化
- 10 地球温暖化防止を担う人づくり
(環境教育や各種団体の連携・情報共有など)
- 11 緑化等の推進
(公園・緑地・森林の整備など)
- 12 気候変動の影響への適応策
(農作物への被害軽減、自然災害への対策、熱中症への対策など)
- 13 その他 ()

※ 地産地消：地域で生産されたものを、その地域で消費すること

函館市の地球温暖化対策に関するご意見・ご要望がございましたらご記入ください

(ご意見・ご要望)

最後にご回答いただいた「あなた」についてお伺いします。
(それぞれ該当するもの1つに○)

年 代

- ・ 29歳以下
- ・ 30～39歳
- ・ 40～49歳
- ・ 50～59歳
- ・ 60～69歳
- ・ 70歳以上

世 帯 人 数

- ・ 1人
- ・ 2人
- ・ 3人
- ・ 4人
- ・ 5人
- ・ 6人
- ・ 7人以上

住 居 形 態

- ・ 戸建住宅 (持家)
- ・ 戸建住宅 (賃貸)
- ・ 集合住宅 (持家)
- ・ 集合住宅 (賃貸)
- ・ その他 ()

調査は以上です。

ご協力いただきありがとうございました。

回答後は、同封の返信用封筒によりご返送ください。

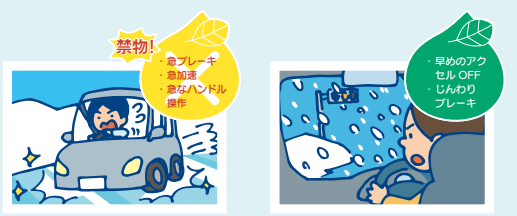
返信の宛先は、集計業務を担当する公益財団法人 北海道環境財団となっています。

※返信の際、切手は不要ですのでそのまま投函してください。

※調査票や返信用封筒への住所やお名前の記入は不要です。

冬道でも
役立つ！
エコ&
セーフティ

急のつく運転操作を避ける、車間距離を広く確保するなど、冬道運転の心得はエコ&セーフティドライブと通じるところがあります。交通事故を防ぎ、地球に優しく、安全で快適な運転をしましょう。



急のつく
運転操作は禁物



視野を広げて
早めの行動を



車間距離は
広めに確保



タイヤを
こまめにチェック

雪道運転については [北海道 冬道での事故回避](#) 検索

エコドライブ
を
体験してみませんか？

北海道エコドライブ推進校に認定されているお近くの自動車教習所で、エコドライブを習得してみませんか。専門のインストラクターのもと、座学・実技からエコドライブの実践技術を学ぶことができます。



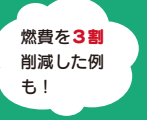
座学



実技



診断



もっと知りたい！エコセフドライブ
エコ&セーフティドライブのポイントやエコドライブ推進校について知りたい方は…

[北海道のエコ&セーフティドライブ](#) 検索

■発行
北海道 北海道地球温暖化防止活動推進センター(公益財団法人北海道環境財団)
■エコ&セーフティドライブに関するお問い合わせ先
北海道環境生活部環境局気候変動対策課計画推進係
TEL 011-204-5190
※公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団の(株)用田の「エコドライブテキスト」、エコドライブ普及委員会(国・県庁、経済産業省、国土交通省、環境省)の「エコドライブ10のすすめ」に基づき制作しています。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が取り組むべき
持続可能な開発目標(SDG)



アンケート同封資料(問9の回答時に使用)

ゆとりを持った**エコ**な運転が交通安全にもつながる
「エコ&セーフティドライブ」。
 4つの**ポイント**をおさえて、さっそく**エコセフドライブ**
 を実践してみましょう。



環境忍者
えご之助

エコ&セーフティ
ドライブの
基本を伝授するで
ござる。

その
1

出発は「ふんわりアクセル」で。

車は動き出すときに多くのエ
ネルギーを使います。
「発進から5秒で20km/h」を
 目安に、やさしくアクセルを踏
 んで ゆっくり加速しましょう。

10 %程度
の燃費改善



その
2

走行中は加減速を少なく。

コツは、十分に車間距離を
とって、**ゆるやかなアク
セル**操作で走ること。安全運
転のためにも大事な心がけ
です。

車間距離が短く加速・減
速の多い運転をすると…
 市街地では**2** %程度、
 郊外では**6** %程度の
 燃費悪化に



その
3

減速時は早めのアクセルOFF。

前方の信号が赤に変わったと
きやカーブの手前では**早めに
アクセルから足を離し、エン
ジンプレーキを活用**して減速
しましょう。

2 %程度
の燃費改善

駐車以外の、
交差点でのアイドリング・ストップは
 次のことに気をつけましょう。
※自動アイドリングストップ機能搭載車は除く。

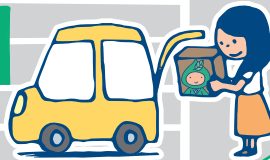
- 坂道でのアイドリングストップは避けましょう。
- エアバッグなどの安全装置や方向指示器が作動しないため、先頭車向付近でのアイドリングストップは避けましょう。
- アイドリングストップ中に何度かブレーキを踏むとブレーキの効きが悪くなります。
- 慣れないと誤動作や発進遅れが生じます。
- バッテリーなどの部品寿命の低下によりエンジンが再始動しないことがあります。

その
4

駐車時はアイドリング・ストップ。

待ち合わせや荷物の積み下ろ
しなどで**車を停めるときは、
エンジンを止め**ましょう。
※エンジンを掛けるのに必要な燃料は、
アイドリング5秒分に相当します。

駐車車が**5** 秒以上
なら、エンジンを止め
た方が省エネです



令和3年2月

北海道地球温暖化防止活動推進センター（公益財団法人北海道環境財団）

〒060-0004

札幌市中央区北4条西4丁目1番地 伊藤・加藤ビル4階

TEL : 011-218-7811 FAX : 011-218-7812

ホームページ <http://www.heco-spc.or.jp>
